



都市計画道路 若松線 (第二工区)



位置図



お問い合わせ 岡崎市 土木建設部道路建設課

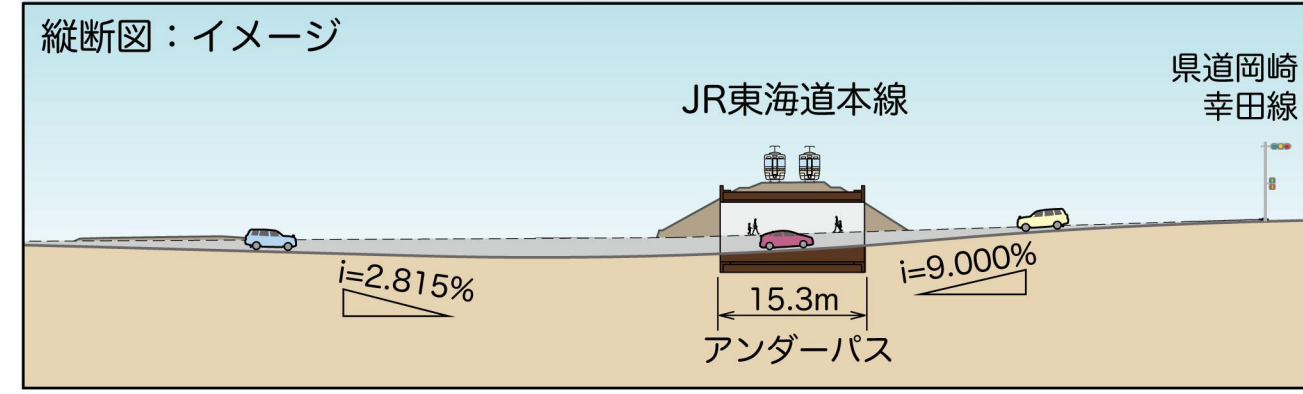
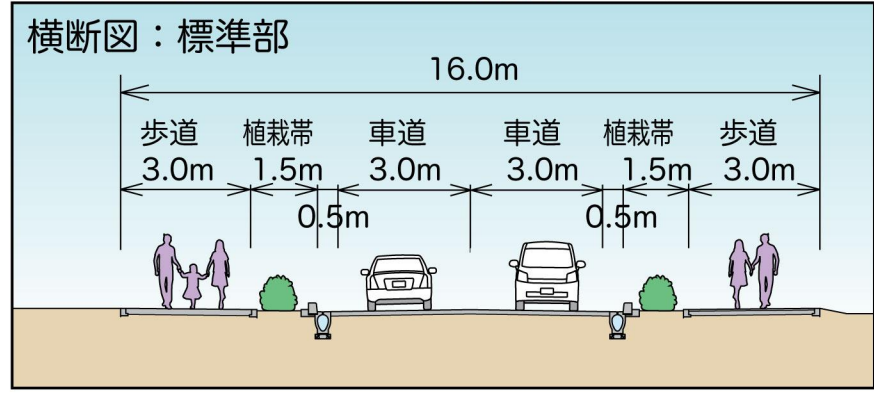
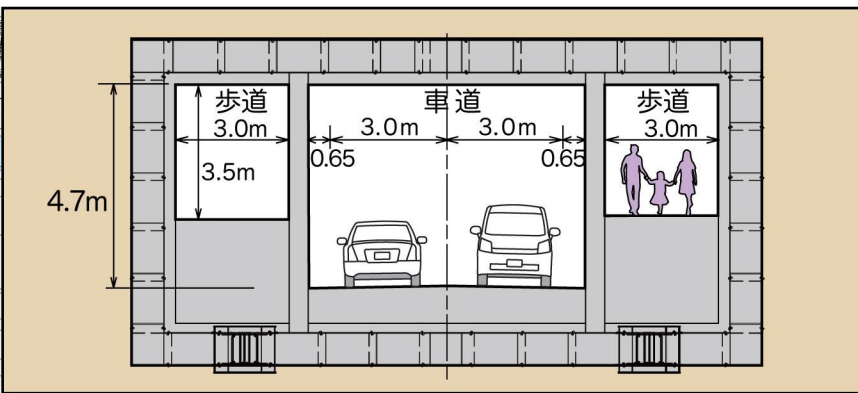
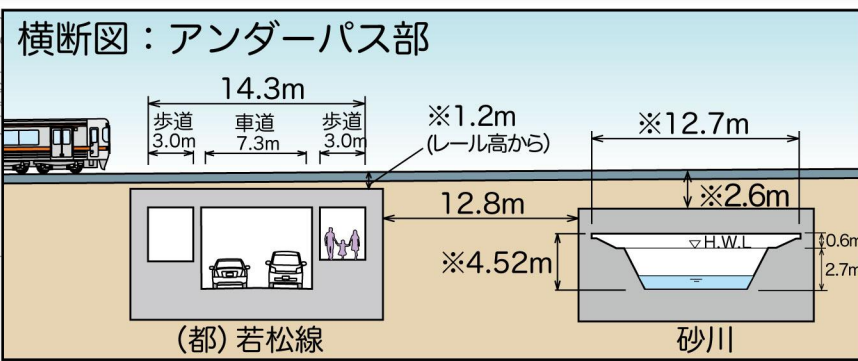
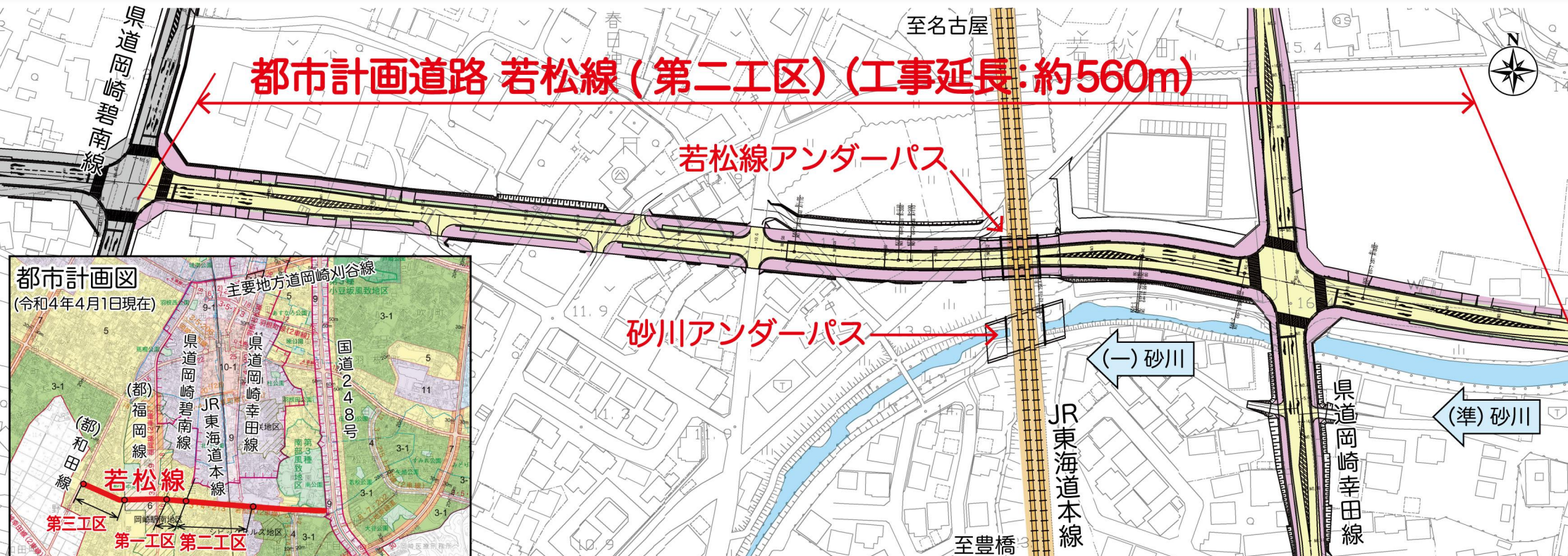
〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地 TEL(0564)23-6237



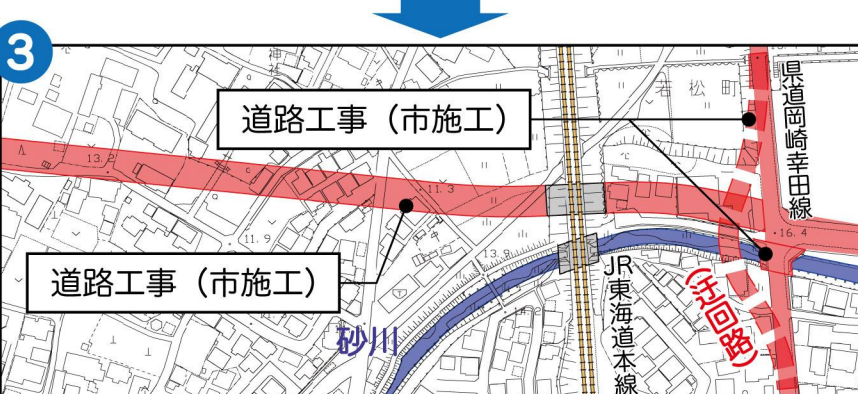
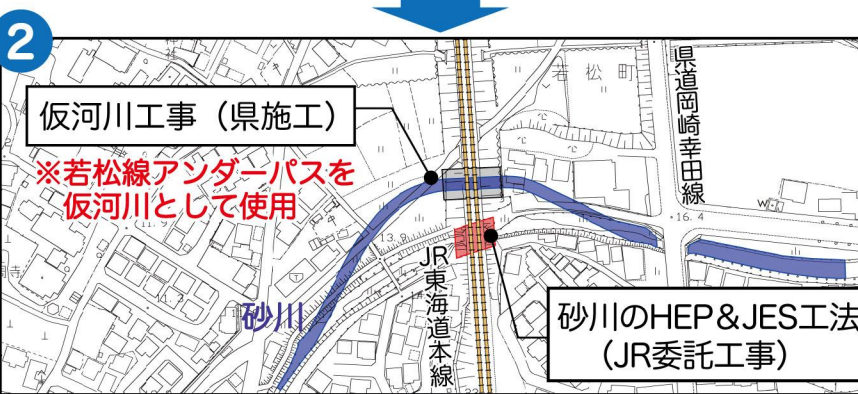
古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

岡崎市

都市計画道路 若松線の概要



施工ステップ



事業の特徴

●事業のあらまし
 本路線は、都市計画道路和田線から国道248号を東西に結ぶ、南部地域における重要な幹線道路となります。当地区における東西軸の強化により機能的な道路のネットワークが形成されることで、地域の渋滞緩和及び災害時における緊急車両等の円滑な通行、さらには通学路交通安全プログラムに基づいた安全の確保が期待されます。
 また、岡崎市地域防災計画で定める救急告示医療機関藤田医科大学病院岡崎医療センターをはじめ商業施設等が集積する岡崎駅南土地区画整理事業区域への東アクセスルートとなる本路線は、本市の発展に重要な役割を担っています。
 整備の進捗は、平成27年度に事業認可を取得した第一工区が概成し、現在は第二工区におけるJR東海道本線と交差するアンダーパス工事を、南側に隣接する一級河川砂川改修事業と連携して進めています。

●第二工区の特徴
「HEP&JES工法」の採用により 県道交差点の切り下げを最小化
 鉄道横断部の軌道下離隔を最小限にとどめ、かつ、道路縦断勾配の特例値を採用することで、鉄道と近接する県道岡崎幸田線との交差点の切り下げを最小限に抑えました。
一級河川砂川の改修に大きく寄与する道路整備
 鉄道横断部の周辺地域は重大な水害が発生する浸水常襲地区であり、早期の河川改修が強く望まれていました。先行して整備する若松線の鉄道横断構造物を仮河川として供用させることで、従来の河川流下機能を維持したまま本川改修を効率的に実施し、早期に地域の治水安全度の向上が図られます。

●若松線諸元表

路線名	都市計画道路 若松線
交差鉄道	J R東海道本線
道路規格	第4種第2級
計画交通量	8,000台/日
設計速度	50Km/h
道路幅員	標準部：16m
工事延長	約560m

※施工ステップは変更することがあります。